

## 令和6年定例3月会議一般質問

質 問 者	質 問 事 項 及 び 要 旨	質 問 の 相 手
今田 光弘	<p><b>若い町民にとって魅力ある施策の取り組みを</b></p> <p>少子高齢化・人口減少問題を解決するために、多くの自治体が競い合うように移住定住のための施策に取り組んでいる。</p> <p>本町においても特に子育て支援と教育環境の整備に力を入れているとされるが、現在の人口は約2170人、去年1年間で43人減り(社会減1人)、現実は厳しい。</p> <p>これまでの施策を続けるだけでは、総合計画の目標に掲げている「10年後の人口約1900人」、「子ども1学年当たり15人」の実現は難しいのではないかと。</p> <p>特に若い町民にとって、より魅力ある施策に取り組むことが結果的には移住・定住希望者へのアピールにつながると思うが、以下のような施策に対する町長の考えを伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 給食費を無料に</li> <li>② 子ども医療費を無料に</li> <li>③ 町営・町有住宅を増やす</li> <li>④ 在宅で育児している者の経済的負担を減らす</li> <li>⑤ 高校だけでなく小中学校の魅力化を進める</li> <li>⑥ 情報発信を強化する</li> <li>⑦ 移住定住担当ワンストップ窓口の部署をつくる</li> </ul>	町 長
江川 春朝	<p><b>ゴミの分別、リサイクルについて</b></p> <p>町民のみなさんの協力のもと成り立っているごみの分別だが、今後も島外搬出を続けていくうえで、さらにゴミのリサイクル率を上げ、ごみの減量化を進めるためには、町民のやる気を引き出すことも必要だと思う。</p> <p>そこで、本町から搬出された資源ゴミの買取価格等を見える化してはどうか。</p>	町 長

	<p><b>焼却炉について</b></p> <p>焼却炉についての、これまでの町長の答弁によれば、ゴミ処理を広域化しコスト削減を図るため新上五島への可燃物搬出は続けるとのことだが、一方で、畳や布団などの大きい物については小型の焼却炉により、町内での焼却も考えている、との発言もあっている。</p> <p>そこで、環境負荷も考慮したうえで、最新設備の導入について町長の考えを伺う。</p>	町 長
橋本 武士	<p><b>防犯カメラの設置について</b></p> <p>町内の各要所に防犯カメラの設置が必要と考えるが町長の見解を伺う。</p> <hr/> <p><b>情報発信のためのカメラ設置について</b></p> <p>町内に定点カメラを設置し、SNSを利用して本町の風景などを24時間ライブ配信をしてはどうかと考えるが、町長の見解を伺う。</p>	町 長
立石 光助	<p><b>地震への備えについて</b></p> <p>令和6年能登半島地震から6週間が経過した2月12日、今もなお2万人余りの厳しい避難生活が続いている能登地方。国の地震調査委員会の「全国地震動予測地図」では、2020年から30年間に震度6弱以上の揺れが起きる確率は石川県の大部分で「0.1%～3%未満」とされていました。</p> <p>小値賀で暮らすほとんどの方々が、「小値賀では地震は起きない（起きる確率が非常に低い）」と考えていると思いますが、2022年3月に政府の地震調査委員会が五島沖で活断層の存在を公表し、長崎県でM7.0以上の地震が30年以内に起きる確率は1～3%と結論付けられました。</p> <p>また、県の来年度予算でこの活断層に対する調査事業をあげる予定であるとの一部報道もありました。</p> <p>来年度以降、調査の結果によって被害想定が見直されることが</p>	町 長

	<p>予想されますが、いつ地震が起きてもいいように備える必要性が格段に大きくなっているといえますが、本町の地震対策の現状と今後の方針について伺う。</p>	
	<p style="text-align: center;"><b>総合運動公園の利活用について</b></p> <p>総合運動公園には、悪天候でも屋内で活発に運動や遊びができる立派な体育館や、調理や入浴・宿泊が可能な若者交流センター、バーベキュー広場や築山があり、さらにすぐ近くに海岸や前目岳（木場の山）、田んぼや放牧地など、自然や一次産業にも近接している、コンパクトで非常に良いフィールドといえます。</p> <p>特に、雨の日の遊び場については、令和2年に公表している第2期小値賀町子ども子育て支援事業計画においても、アンケート調査結果としてあげられており、現在の子育て世帯からの要望も、公園の遊具と同様に根強くあがっています。</p> <p>幼少期の体を使った活動の重要性は多方面で述べられており、子どもの教育と子育て支援を第一に掲げる本町において、この総合運動公園を中心としたエリアを、野外活動のフィールドとしてもっと活用できるように改善してはかがか。</p> <p>木場の山の林道の整備や、総合体育館内で幼児～小学生が気軽に屋内遊びに来やすいように自由に使える備品を追加したり、利用方法を見直すなど、予算をあまりかけずにできることはあると考えますが、町長の見解を伺う。</p>	町 長